

彙報

東洋史学会
東洋仏教史学会
中国文学会

◇大学院生研修会

自八月四日 至八月八日

場所||能登 岩倉寺
参加者||野上教授、河内助手、大学院生
十余名

「浄土三祖伝」にもとづきながら、野上教授が学問の方法論を講義され、参加者の活潑な討論も行なわれた。

◇中国文学専攻生一夜研修会

九月一・二日

場所||米原 証光寺
参加者||平野助教授、河内助手、専攻学生
十余名

卒論指導を主眼とし、各人のテーマに応じて懇切な指導が行なわれた。

宗教学会

◇西谷啓治先生謝恩会

七月十日(土) 於 洛北オーグ

今年度、西谷先生が大谷大学教授の職を退かれましたので、大学院々生が中心となって謝恩の意を表した。

出席者||西谷啓治先生、坂本弘教授、大屋憲一助教授、古賀武磨助手、二条秀政・堀尾孟両研究員、他大学院卒業生、大学院々生十余名

◇宗教学夏期ゼミナール

七月二十一日(火) から二十三日(金)

まで、滋賀県余呉湖の畔、正源寺でゼミナールを開催した。学生を中心としたこのゼミナールも既に三回目となり、徐々に充実しつつあり、毎年続ける予定である。

出席者||坂本教授、大屋助教授、古賀助手、堀尾研究員、学生約二十名。

教育学会

◇研修旅行

七月十二日~十四日 信州方面

第一日、信州松本、旧開智学校、開智小学校、民俗資料館 第二日、木曾妻籠民芸館、藤村記念館、馬籠宿場郷土館 第三

三日、現地解散
参加者||大竹講師、松田助手、学生五名

社会学会

◇例会

七月三日(土)

於 視聴覚教室

講師 奈良教育大学助教授、村井研治氏
テーマ ソビエト社会の現状

出席者||高橋助教授、池田・小笠原・河村・豊嶋・沢田講師、院生五名、学生五〇名

短期仏教科

◇夏期自主研修会

七月十一~十三日(二泊三日)

テーマ「生きがい」

桑名市、大谷派三重教務所において

出席者||栗原教授、鍵主助教授、小川助手、学生三十名。